

# 調査事業

## ■ 自然観察ウォッチング「野鳥観察会」

平成30年2月10日(土)、『市民を対象に、市内に生息する鳥を知るとともに自然への関心を深める』ことを目的として野鳥観察会を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、時折り日差しの暖かさが感じられる野鳥観察日和となりました。今回は、講師として「麻布大学野鳥研究部」(やちよけん)の学生たち(15名)を迎えたこともあって、一般市民の参加者が40名と大盛況の観察会となりました。学生たちと当会役員および事務局8名の総勢23名でこの行事に対応しました。

集合は、道保川公園。時間になるとお子様連れのご家族、ご夫婦やお一人での参加の方々が続々と集まってきました。

観察は公園で行いますが、まずは双眼鏡の貸し出しと講習会のため陽光台公民館へ移動します。かなりきつい坂もあっていい運動になります。

講習会では、双眼鏡のピント合わせに始まって、『やちよけん』の紹介、バードウォッチングの楽しみ方、道保川で見られる鳥たち・・・を教えてくださいました。

さて、いよいよ4班に分かれて観察に向かいます。公園に入る前に、『ツグミ』・『ムクドリ』を発見、さっと名前が出てくる、さすが『やちよけん』の学生さん達です。公園では、良いスポットに来ると皆、夢中で双眼鏡を見て動かなくなりました。市民の皆さんは、やはりご関心のある方が多く、熱心に観察しています。子供たちは、フィールドスコープでとらえたかわいい子鳥を無心で見つめています。

楽しい時間もあっという間に過ぎて公民館に戻ると、観察できた鳥の種類を皆で確認する『鳥合わせ』を行います。4班とも20種類以上の鳥たちが観察されたようですが、筆者は知識・観察力が不足してるのか10種類も分かりませんでした。市民の皆様より、自分の自然への関心を深めることができた観察会でした。市民の皆様そして『やちよけん』の学生さんたち、どうもありがとうございました。  
(昭和電線ケーブル(株) 伊東)



実施日：平成30年2月10日(土)

参加者数：40人

参加役員：三菱電機(株)、三菱重工業(株)、(株)ニコソ、昭和電線ケーブルシステム(株)、(一財)生物科学安全研究所

会場：道保川公園、陽光台公民館

講師：麻布大学野鳥研究部